

正答（例）【中学校数学】

1 (例)  $2n, 2n + 2$

2  $(y =) -3x + \frac{1}{2}$

3 ウ

4 イ

5  $\frac{1}{4}$

6 (1)  $-2$

(2) 説明 (例)  $2(a + b + c)$

$a + b + c$  は○に入れた整数の和だから、 $2(a + b + c)$  は○に入れた整数の和の2倍である。

したがって、□に入る整数の和は、○に入れた整数の和の2倍である。

(3) 説明 (例) □に入る整数の和は、○に入れた整数の和の3倍になる。

7 (1) 1.9

(2) 説明 (例) 速さが段階1から段階5まで、だんだん速くなるにつれて、箱ひげ図の箱の位置が右側にずれていっている。

(3) オ

8 (1) ア

(2) (例) アを選択して

説明 「強」の場合の式と「弱」の場合の式について、それぞれの式に  $y = 0$  を代入し、 $x$  の値の差を求める。

(3) ア 強      イ 2      ウ 弱      エ 4

9 (1) 説明 (例) 正三角形の辺はすべて等しいから、

$$AC = PC \quad \dots\dots ①$$

$$CQ = CB \quad \dots\dots ②$$

正三角形の1つの内角は  $60^\circ$  より、

$$\angle ACQ = 60^\circ + \angle PCQ$$

$$\angle PCB = 60^\circ + \angle PCQ$$

よって、 $\angle ACQ = \angle PCB \quad \dots\dots ③$

①、②、③より、2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから、  
 $\triangle QAC \equiv \triangle BPC$

(2) ① ウ      ② ウ